



ホ 2
4853
5



Blank page with a faint blue rectangular border.

Blank page with a blue border and a piece of paper pasted on top.

○同書小いこく。各音ノ下ニ圍中ニ書スルハ。其下ニ舉ル諸字ノ韻ナリ。但シ平聲ノ韻ヲ標シテ。上聲去聲ノ字ヲモ其下ニ攝ス云云。是四聲ノ差別ハ假字ツカヒニ用ナキ故ナリ。

○同書小いこく。假字ノ紛凡、事ナキ音ノ字ハ舉ルナシ。又紛凡、モ悉クハ舉ガタケレバ。タビ日用ノ近キ字ノミヲ出ス。餘ハ同韻ノ例ヲ以テモ推テ知ベシ。又大氏ハ同傍ナドノレイニテモタガハズ。飴怡貽同ジク。惟帷唯同ジキガ如シ。

○同書小いこく。漢ト云ハ漢音。吳ト云ハ吳音ナリ。

○同書小いこく。清音濁音ハ一ツニ雜ヘテ舉ク。假字ニ紛ナケレバナリ。假字ノ紛凡、濁音ノ字ハ別ニ卷末ニ出セリ。

いぬ之假字

い 伊以異怡易已移夷肄以上九字古書ニ假字ニ用タリ 貽飴怡倚倚姨頤圮

彝醫矣意懿以上二十三字 衣依宸以上三字

お 爲韋位威謂渭偉委萎尉以上十字古書ニ假字ニ用ヒタリ 惟維唯惟遺遼

恚洧鮪違圍闡慰喪胃彙緯葦

い 尤 尤郵幽憂優由油柚游遊猶猷攸悠酉自誘有肴囿又友

右祐皆漢ナリ 吳ハウ或ハイ也。○幼字モい

い ち 東雄熊融彤以上漢ナリ 吳ハイ也。カウナル

鐘用勇邕以上吳ナリ 遇裕此字ハイ也 音ナシトモ

此音イヲ省テゆリ氏書ベシゆ。即い也ナレバ之

○このべのちつらら 字音假字

いゆ ゆ同 尤由油柚游遊猶猷攸悠酉誘 以上吳ナリ漢ハいゝ

虞愈逾喻瘡瘕臾裕

いふ 入聲 緝邑挹揖熠

いやう やう同 陽陽揚揚煬瘍羊洋佯痒養樣恙央

清影瓔永 以上三字ハ吳ニ漢ハえい

いよう よう同 鍾用甬勇俑踊容蓉庸雍擁邕癰 以上漢ナリ吳ハい

蒸膺鷹蠅孕媵

いむ 真因姻茵氤寅湮裡印引蚓胤 欣殷慇隱 以上三字漢ニ吳ハおむ

侵音飲陰蔭 以上四字漢ニ吳ハおむ 淫姪

おむ 諄尹允勻筠 真韻殞隕 仙員院

いく 屋育昱郁或澳燠

いつ 質乙一壹逸佚溢侑迄 於乞反漢ナリ吳ハおつ。質ノ韻ニ属スルトキハ於筆ノ

反吳モいつ

おつ 術聿鷓

おさ 職域域閼洫

いや カラ いやく 又イヲ省テヤ いやく は 是ラノ音ハ凡テいノ假字ナリ おベ

ズ 又イヲ省テヤ ハ やくよよくトモ書ベシ

○えゑ之假字

え 哀埃愛 以上三字吳ナ 衣依 此二字モ吳ニ 延要曳敝 以上九字古書

ニえノ假字ニ用タリ

○こごべのちつちつ字音假字

をう 東翁甕瓮雄 登泓 遇 嫗

あう 豪奥襖媪 唐 鴛盎 陽 央殃鞅 以上三字吳之 耕 櫻鸞

鶯鸚罌 以上五字漢之 吳ハイヤリ

こう 陽 王往枉旺 唐 汪 尫皇凰黃 庚 橫 皇以下四字吳之 漢ハクコウ

耕 泓

あふ 入聲 狎狎 吳ナリ 鴨押壓 合 凹

おむ 痕 恩 欣 啟 慳 礫 隱 以上四字吳之 漢ハイム 侵 音 陰 飲 三字吳之 漢ハイム

をむ 魂 温 溘 穩 元 袁 遠 園 怨 苑 苑 以上六字吳之 漢ハエン

おく 職 憶 臆 憶 以上吳之 漢ハイツク

をく 屋 屋

かつ 迄 乙 吳ナリ 漢ハイツク

をつ 没 頤 膺 月 越 此字吳之 漢ハエツ

○か 行之假字

きう 尤 九鳩仇久灸咎枢臼舅舊未裘毬救究韭丘蚪糾糾糗

庖休朽牛 以上漢之 吳ハクノ但 東 弓 躬 窮 宮 以上四字漢之 吳ハクノ

さふ 入聲 緝 急 及 汲 吸 笈 給 泣 翁 歛

かう 豪 高 蒿 稿 鎬 嵩 豪 膏 毫 告 浩 誥 皓 傲 噉 齧 羔 饒 阜 翺 棹

好 尻 考 號 耗 昊 顛 呆 囂 唐 岡 綱 剛 鋼 康 糠 糠 尤 抗 吮 阮 航 昂

陽 仰 仰 向 香 鄉 強 以上六字吳之 漢ハイヤリ 庚 庚 坑 行 衡 更 梗 鯁 硬 亨 杏

羹 以上十一字漢之 吳ハイヤリ 耕 幸 倖 耕 耿 鏗 莖 以上六字漢之 吳ハイヤリ 肴 肴 殺

○ことばのちつらり 字音假字

下五

けふ入聲

帖叶協夾俠頰莢狹愜

葉挾

業業劫怯脅以上四字漢之

こふ入聲

○さ行之假字

さう

尤周秋愁啾秀州洲酬囚首適收鄒搜蒐臭袖岫醜讎舟
羞繡獸脩修首受授皴就酒手守狩聚驟以上漢ナリ柔蹂ハ古也又キ

漢ナリ
呉ハ小也

さう

東衆終充嵩蝨以上漢之戎漢ナリ

鍾從縱漢ハ古

さふ入聲

緝十什汁拾入習摺褶執集緝輯葺輯澀濕隰襲

さう

豪早草阜造慥曹糟漕遭臬操藻燥譟蚤搔騷嫂艘竈棗

掃唐倉蒼滄臧藏桑穎茨葬鏘象像

アリ漢さう呉之やうナルモノアリ又漢之やう呉さうナ
ルモノアリ是ヲ韻鏡ニ考ルニ第二等ノ字ハ漢さう呉之
やう第三等ノ字ハ漢呉共ニ之やう第四等ノ字ハ漢之や
う呉さうノ大氏如此然レ其反切又餘ノ牙喉半舌齒等
ノ音ノ字ノ例ニ依ルトキハ右ノ如キ差別
ナク凡テ漢之やう呉さうナルベキナリ
耕爭崢諍箠以上四字漢之
肴稍稍鞘爪抓抄鈔巢

さう

東息憇總聰聰送菱梭艘艘叢崇

以上十二字漢之呉ハ

さう

反ニテさうナレ氏常ニ
冬宗綜宋以上三字漢ナリ

以上三字漢ナリ

さう

侯走叟趣奏鞅湊簇藪漱嗽以上十字漢之

以上十字漢之

さう

繒層以上五字呉之

以上五字呉之

○ことばのらうらう字音假字

下七

さふ入聲

合雜颯巾

洽市挿

盍卅

狎嬰

さやう

陽章樟障彰昌唱菖倡娼尚商常掌敞嘗賞裳將弊暫

漿牆詳祥庠翔匠餉傷觴殤上以上常二漢

トモニ去やう 壯莊狀牀床裝

妝以上常二漢

清情精請晴生性姓牲青笙正政征鉦成

城誠盛淨靜井省聲聖以上二十五字

青晶星猩醒以上

呉ナリ漢ハ

とより

鍾鐘鐘種腫衝趨誦松訟頌從縱蹤春蠢悚竦以上十

七字漢

ナリ呉 革穴此二字ハ

蒸稱升昇證勝丞蒸拯承繩澀乘仍

せう

肴稍抄鈔鏖以上五字

漢ハさう

宵召昭照韶招邵詔詔紹

小少宵霄霄消消銷硝道焦蕉樵醮笑椒釗燒蕘饒繞擾蕘以下

四

字ハ呉

蕭蕭蕭嘯瀟

せふ入聲

葉妾接攝捷睫婕涉泱燮葉

附屑先結

〇た行之假字

ちう

尤宙抽紬胄丑紐肘紂耐籌儔疇晝稠惆糅以上十六字

漢ハ呉ハち

ちゆうト呼フベキ例ナリ但シ

東中仲冲冲忠蟲衷

鍾重此字呉ナリ

ちゆう

東中仲冲冲忠蟲衷

鍾重此字呉ナリ

虞柱柱注

註駐住株誅蛛廚躡以上鍾韻虞韻ノ者突ハちやナレドモ

侯頭偷二字漢ハト呼ヒ頭モ塔頭饅頭ノトキ然リ

ちふ入聲

緝蟄繫

たう

豪稻蹈滔韜刀叨挑逃到倒道導濤禱陶萄討嶋悼盜獠

〇んまのらいつら 字音假字

下八

饗漢之吳ハ 唐唐糖糖當堂棠黨儻湯蕩盪宕若 耕打橙以上

ちやう漢之吳ハ 肴棹吳ハ 撓吳ハ 江幢漢ナリ

とく 東棟凍同洞桐銅筒董動慟僮腫通痛桶 冬冬彤

統以上廿字漢之吳ハ 例ナレトモニト呼フ通痛ナドハフト呼フ 侯豆逗

頭鬪斗偷透堯竇以上九字漢 登登燈燈磴鄧滕騰等

江幢此字吳之

たふ聲入 合答塔沓踏納納ハ吳 盍榻蹋

ちやう 陽長張帳漲丈仗杖場暢腸袒鬯嬢娘釀三字ハ吳

耕打吳ナリ 清貞鄭二字吳之 青丁町頂定錠聽廳停

挺以上九字吳

ちよう 鍾重冢寵濃醲穠 蒸徵懲澄

てう 宵朝潮兆晁召超趙 蕭挑詵窈眺迢貂調凋調調彫彫

奇鳥鷲矛條才釣肇耀鼃尿溺媯嬲尿以下四字

てふ聲入 帖帖貼牒蝶疊捻捻ハ吳 葉輒聶

○ふ行之假字

ふう 豪腦惱瑯 唐囊曩以上五字吳

のう 東農濃膿以上三字漢ハ 登能吳ナリ

ふふ聲入 合納納以上漢ハ 音下ニ云ルガ如シ

小やう 陽嬢娘二字吳之

小よう 魚女漢ハ

○ことばのらうらうら字音假字

下九

糸 有鏡 吳ナリ 宵鏡 漢ハナリ 蕭尿管 漢ハナリ

糸 帖捻 漢ハナリ

小 充柔 漢ハナリ 虞乳 漢ハナリ

小 和名抄ニモ迹字ト

小 緝入 漢ハナリ

○ 之 行之假字

毛 豪保褒衰寶報袍抱暴毛耄冒帽 毛以下四字漢

毛 謗滂榜茫忙莽漉 茫以下四字漢 陽房方芳昉訪防妨坊放

毛 髻亡妄罔望芒邛岷忘 七以下八字漢 庚亨烹彭盲蠱孟猛

毛 以上七字漢之彭以上三字吳ハヒヤウ 耕棚 漢ナリ吳

毛 以下四字吳之ヤウナレド又まうト呼ブ

萌 莨 二字漢ナリ 看包苞庖胞飽泡鮑炮豹茅卯昂貌 以上

十四字漢之豹以上十字ハ 江邦龐蚌尫 以上五字

以上三字ハ 東蓬鳳龐豐贈夢蒙蠓曹 以上九字漢之贈以上五字ハ

ナリ但シ常ニモウ 鍾封峯逢烽鋒縫奉捧棒俸 以上十字

ト呼フモノモアリ 侯部部菩拊剖掬

ヒヤウノ音ナルヲ皆ノウト轉ジ呼フ

トトエエアルベキナリ 尤謀 漢ナリ突ハヒウ

仆裒戊茂矛牟眸 以上十三字漢之哀以上八字吳ハヒヤウ

登朋崩鵬 江邦龐蚌 尤謀 漢ナリ突ハヒウ

轉シ呼フ 之之法 以上二字漢之

入聲 之之法 以上二字漢之

○ 之 行之假字

下十

ろく

東籠龍龍聾聾弄

漢ナリ吳ハる又ハルナルベシ

鍾瓏

漢ノ実ハ

レロウト呼ブ
吳ハルナルベシ

侯婁樓樓樓樓樓樓陋漏

以上十字漢ナリ吳ハる

又ハ
ろく

らふ

聲入

合拉

盍臘蠟

りやう

陽良兩亮梁梁量糧涼諒颯

清令冷領

以上三字吳ナリ漢モ

青苓苓零靈

以上四字吳モ漢ハモ

りよう

鍾龍

漢ナリ吳ハル

蒸菱陵凌綾

登楞稜

二字実ハるナレドモ常ニ

りよう
ト呼フ

まう

宵燎繚療

蕭了柳料寮僚僚鶴管蓼瘳

まふ

聲入

葉獵鬣

○濁音おらずば之假字

本村

お

自示次視辭慈事字兕寺侍時恃似姦。二貳耳珥珥兒爾介

通而

ら

治持痔。尼膩爾。附除

此字除目ノトキぢノ音ニ呼フ又神名式ニモぢノ假字ニ用タル所

ア
リ 柱 琴ノ

ぢや

蛇地邪閣謝麝若

ぢや

ぢや

ぢや

樹壽受授就頌鷲聚娶豎需儒孺濡。附入

ぢよ

序敘徐舒助鋤怒絮如汝茹茹

ぢよ

除杼篠絮。女

ぢむ

神深甚尋腎盡燼迅訊。人仁又忍伋壬任妊衽絰荏

○ことばのらづまら字音假字

下十二

ぢむ 陣沈塵

ぢゆむ 淳惇醇鶉准隼準盾循楯閏潤順馴旬巡純遵

ぢゆむ

ぢく 孰肉

ぢく 竺軸舳

ぢやく 寂鶻雀若弱

ぢやく 著

ぢゆく 粥熟塾

ぢゆく

ぢよく 辱蓐褥

ぢよく 濁

ぢつ 實日駟相

ぢつ 帙相睨暱

ぢゆつ 述術秫戍恤

ぢゆつ 朮怵

ぢさ 食飾植

ぢさ 直

ぢぞ 豆頭圖途徒杜

ぢわ 隋隨髓瑞榮

ぢわ

○韻いゝ之假字

い あい えい ろい けい さい せい たい たい さい 杯い さい
るい まい めい らい きい さい さい さい さい

右ノ諸音ノ下凡テ皆いノ假字之

お ろく おす おは おゆ おる おら お

右ノ諸音ハ支脂微等ノ韻ノ拗音ニシテ彼いノ假字ヲカク

音 下ニイヲ書音ハ皆トハ其類異之必メヲ書ベキニ

○この本のらうらうら字音假字

おぼえび	オモヒ ガチナイ	おぼえび	存外 ナ	およすげ	ヒト、ナリテ チエガツイテ	おほい	大サ ヤカ
おぼろ	アドナウ トリシマラス	おぼろ	大ヤウニ ヤスラカニ	おぼろ	トボケガ ホスル	おほい	大サ ヤカ
おぼろ	シカトシレスコニ ブアンナイナ	おほす	申シツケル 仰ツケラル	おほい	スイリヤウ シアテル	おほい	大サ ヤカ
おぼろ	アテタ カホ	おほい	カウシタ コノヤウナ	おほい	マア、スコシバカリ ツロ、ト小ロカラ	おほい	大サ ヤカ

加之部

か	カ	か	カ	か	カ	か	カ
か	カ	か	カ	か	カ	か	カ
か	カ	か	カ	か	カ	か	カ
か	カ	か	カ	か	カ	か	カ

伎之部

か	カ	か	カ	か	カ	か	カ
か	カ	か	カ	か	カ	か	カ
か	カ	か	カ	か	カ	か	カ
か	カ	か	カ	か	カ	か	カ

○ここがのちのち
伎久祁雅語

久之部

くづき

老クツスル
キヲクサラカス

くま

イヤレメ
サゲシム

くまふ

スミカラスミマデ
ノガサズメイサイナ

ロ

ニガク

ザン
ネンテ

くさつ

ドチラガドウトモイヒクイ
モテアマシタコトガヤ

くさ

ナリニクイ
アヒテニ

くさ

ノコリ

タメサシ
ハナレノツガマヒノイヒグサ

くさ

間ノアイサウ

くさ

ナシ

くさ

口

クチテシ
ガウ

位

座セキガ
ヒクイ

くさ

ナシ

くさ

祁之部

げ

ナルホド
イカサマ

け

オサレテ
ミエル

け

ケブ
ラニ

け

ケブラ

キモチヲ
ミセル

け

キハダツテ
甚ダシイ

け

ケブ
ラニ

け

ケブラ

トテモカウナル
ホドナラ

け

云云ヨリスグ
レテ甚シイ

け

ハツキリ
サツハリ

け

古之部

くら

コレホドオホク
コノイカイコト

こ

こ

こ

コレガカノ
云々カ

この

コレガカノ
云々チマ

こ

こ

こ

コレガカノ
云々カ

お

トテモカウナル
ホドナラ

お

お

お

お

お

カクベツナ各
段ノチガヒヤ

お

お

お

お

こ

ナダメル
トリナス

こ

こ

こ

こ

こ

アソコヤ
コ、ヤ

こ

こ

こ

こ

こ

コハ
ス

こ

こ

こ

こ

こ

ムナサ
ワギ

こ

こ

こ

こ

こ

コハ
ス

こ

こ

こ

こ

こ

ムナサ
ワギ

こ

こ

こ

こ

こ

オレズ
井リヤウ

こ

こ

こ

こ

こ

オレズ
井リヤウ

こ

こ

こ

こ

こ

オレズ
井リヤウ

こ

こ

こ

こ

こ

オレズ
井リヤウ

こ

こ

こ

こ

〇こ

古佐雅語

下十九

ワレト
一レヨニ
ひたぐり
何ノタレ
ワタクシ
ろずん
準
ふうん
縁家
ヒダガラ
ちむ
トヤ
コホル

爾之部

ふく
スカ
ス
似げふ
不相
應
小ふひ
ヨイ
気韻
小はびやの
ハナヤカ
愛ラシイ

奴之部

ぬまぎぬ
ムジ
ぬうぐく
平伏
スル
ぬまごめ
ナン
ぬるむ
ナマヌク
ナル

禰之部

ねどけ
ジャ
キ
ね
ツラ
ニクイ
ねまむ
ロラシガル
ニクガル
ねざらふ
慰
勞

能之部

ねしる
ヤカマシウイヒタテル
仰山ニシタテル
ねどめ
シヅ
メテ
ねどの
シヅカ
オダヤカ
シヅカ
コ、ロ
シヅカ

みぎやの
同上
野もせ
ノモセバシ
トハイニ
みまもの
賭
物
みぎまがらふ

ノガレルカ
タガナイ
みべふす
ルネ

波之部

もや
モウ
ハヤ
ハヤ
チャト
も
イヨクコリヤ
タビシハ又
むらり
ホドス
ル位ニ
もつら

ワヅ
カ
そぶまき
流浪
シテ
そぶらうす
ホカス
ホオル
ヤリツハナ
シニスル
もえび
遠慮
スル

ハナヤカナ
クワイケイナ
そしたる
ツキモナイ
オモヒカケナイ
ツキホガナイ
もる
シツカリト
シテ井ル
そへ

そのま
ラチモナイ
ナニゲナウチヨト
フツカカナ
ロヨシナ
フツガフナ
不相應ナ
もつぐり
シツカリト
シテ井ル
そへ

云こま侍
デゴザ
リマス
云云侍
仕リ
マス
そやく
イツカ
先年
フノ
以前
そて

アゲク
レマヒ
そら
イヂガ
ワルイ
そやり
テアライ
テヅヨイ
そづうげなり
キガ
オケル

キヅカヒナ
アツハレナ
そら
ソコレン
ガワルイ

○ことばのちつちつ
波比布雅語

母之部

めくそん	メマゼデ シラセル	めく	をく	めづ	賞翫ニ オモフ	めもろやよ	ミルモカハ ユイ位ニ
めもろるふ	ハル ト	めづ	存生テ月 日ヲオクル	めろまじ	目ハナ サズ		
もむ	ネカラ サツバリ	も	或ハ 又ハ	もむ	シモツ ラカシ	もてふ	アシラヒ トリムテ
トリアツカヒ	トリマ カナフ	もむ	モノゴトヤウ ガテシタ人	もむ	物社たより	もむ	心ガスマヌ イヤキナ
トリ立ヤウ	目ザハリニオモフ	もむ	モツタイガアル ゼニメガアル	もむ	云ノコトナガラ 云ノモノクセニ	もむ	ア、デハナイ ト排判スル
何ス	イカハシイ ドウヤラシイ	もむ	位ガナイ ゼニメガナイ	もむ	イカハシイ ハガユイ	もむ	もむ
もむ	ムサクサト シテ井ル	もむ	もむ	もむ	サイウ クスル	もむ	もむ
もむ	自タシナシ トトリタテシ	もむ	もむ	もむ		もむ	もむ
もむ	モキ コニテ	もむ	もむ	もむ		もむ	もむ
もむ	ナテノ タリ	もむ	もむ	もむ		もむ	もむ
もむ	モツタイガアル ゼニメガアル	もむ	もむ	もむ		もむ	もむ
もむ	位ガナイ ゼニメガナイ	もむ	もむ	もむ		もむ	もむ
もむ	イカハシイ ハガユイ	もむ	もむ	もむ		もむ	もむ
もむ	サイウ クスル	もむ	もむ	もむ		もむ	もむ

夜之部

やくと	シゴトニシテ セイダシテ	やよ	コレ ナウ	や	ヨホド ヨツホド	やぶ	スグサマ サツワク
コレガスナハチ	見合セル 立トマル	やよ	テイゼン ヤキ内	や	ヨホド ヨツホド	やぶ	スグサマ サツワク
トリモナホサズ	ツツト フロリト	やぶ	ヤキ内 オノレ	やぶ	ヨホド ヨツホド	やぶ	スグサマ サツワク
ヨシドコロナイ	ツツト フロリト	やぶ	ヤキ内 オノレ	やぶ	ヨホド ヨツホド	やぶ	スグサマ サツワク
モダシガタイ	ツツト フロリト	やぶ	ヤキ内 オノレ	やぶ	ヨホド ヨツホド	やぶ	スグサマ サツワク
キノ心外ナ	ツツト フロリト	やぶ	ヤキ内 オノレ	やぶ	ヨホド ヨツホド	やぶ	スグサマ サツワク
ドクコト	ツツト フロリト	やぶ	ヤキ内 オノレ	やぶ	ヨホド ヨツホド	やぶ	スグサマ サツワク

由之部

ゆ免	カナラズ 云ク	ゆき	ユキ チガフ	ゆ	日クレニ ナツテ	ゆ	大切ナルコト 大ソレタコト
ヒドイ	ナシカ ラヌ	ゆく	トホリ カケ	ゆ	不意 ニ	ゆ	大切ナルコト 大ソレタコト
エライ	ナシカ ラヌ	ゆく	トホリ カケ	ゆ	不意 ニ	ゆ	大切ナルコト 大ソレタコト
ゆ急	委細 ワケ	ゆく	ユツ タリ	ゆ	不意 ニ	ゆ	大切ナルコト 大ソレタコト

與之部

○ことばのちりちり 夜由與雅語

袁之部

をうー	俗同わうハ非あマ オモシロイスイタラウ	をち	ズツトカフ アツチ	をちこち	アナ コナ	をちる	アチ ノカ
をうまて	イツーデモ セツク	をさく	シツカリト シテ井ル	をさく	大テイ可ナリニ 下小ナリ アトモド	をらうる	アチ ノカ
をさか	若輩 ラナラアカヌ	をさく	氣丈ナ キツトシテ男ラシイ	をらうる	アトモド リスル	をらう	
井ルスワ ツテ井ル	をこがまー	をさく	アホウ ラシイ	をさく	ダ、ワケガ カワテ	をこま	
ワルジャレナス井 サナナ コシヤクナ	をがむ	をさく	オジギスル 拜礼スル	をさく	ミチヲ 一ガツテ	をこづる	ダ、ミ テツビ
キ出 ス	ををつひ	をのく	ヲト、ヒ 一昨日 時節ガ不 都合ナ	をさく	オド、フ ルヒスル	をうつさ	
をうびんあ		をここ		をさく	男小 をうむ 女小		

發語

縣居大人ハ冠辭カムリコトバといえき。鈴屋大人ハ枕辭マクラコトバといふ。小よき
たもと。あまもかきもほら。いぬ名なりけり。こハ伴蒿
蹊ガ。釋日本紀より見出テ。發語といふ方ヲ用ひそめたるお
んよた。いりふといふよ上よあとをせと。下け句とれこ
とをみちるれむなり。今ハそれ説セツよりてお。ことばと
られたる。

○さてこの乃志る。どぬら。下なる。くる方とむ。保と
つ。保と。その發語オシレコトバよりくる辭コトバともめん。いと難く。
くる辭コトバより發語オシレコトバともむる事いとれやすき。わたり。

○こののちつらら 發語

語と小同トうれバ何さまにつづけても然るべき小のも然
 せり。たとへば玉玉ざれの語發よで。をらめ句まとと句まと小簾
 おど受るが如し。おほ古書とらまた探タ糸モ索メめて記さんよ
 さいと多りるべうめとど。さしも眠おくてとと小えもの
 らへ糸バ。おのが著カける語彙の出ると待て志るべきお。こ
 とばうで小てハ事小用ふる小足タトとおもふ人もらるべ
 けとど。深く心を用ひてその類タひとねし考へおは悉く小知
 られおんものが。おうろろ小讀てとどはに遺漏ととがむ
 る事おうれ。

阿之部

天	いさうこの たう <small>ら</small> るや 玉 <small>く</small> げ <small>い</small> ふ <small>目</small> の 朝 <small>月</small> 夜	天の香來山	いさうこの 天 <small>り</small> つづ 天 <small>く</small> る
相寢の濱	おつくさの	青垣山	た <small>く</small> つづ <small>く</small> た <small>か</small> は <small>る</small>
あさた	まさたづ	あら山	真本 <small>お</small> ら
あさた	坂鳥の	秋	ほ <small>め</small> もの
あさた	松原 <small>ら</small> と <small>う</small>	ありがよふ	つ <small>づ</small> さ <small>ら</small> ん
あさた	いふ <small>の</small> と <small>り</small>	あやよ	う <small>け</small> ま <small>な</small> く <small>ま</small> い <small>と</small> う う <small>ま</small> ま <small>ら</small> れ
あさた	天つ水	東	と <small>り</small> が <small>な</small> く
あさた	行鳥の	朝 <small>た</small> ち	と <small>り</small> もの む <small>し</small> と <small>り</small> の

○ことばのちつらちつら 阿發語

いね	秋は田乃	いとす	いとす
いよ	ましむ	いひさ	いとす

宇之部

うふうぶ	一本すき	うふび	まつそひく
鶉	しちの鳥	うふ根つく	うともの
宇治	十早ぶる ちちやん	うち	玉さる 衣手と
海	つづつもの いさふと	うま	あぐくろ まぐねの
うふうく	ねえこ鳥 ぬえどろ乃	うねび	玉だすき
うつし心	玉乃と 月草乃	浦と	いふびづま
うつく	玉と	うつる	月草の春花乃 うづらふは

うき	天ぐもの うさ島乃	うきふ	くき竹乃 竹の子は
----	--------------	-----	--------------

雲梯杜	まろうすむ	うす	つづみろ
-----	-------	----	------

うらや川	秋らと	うづ寶	目うやく
------	-----	-----	------

うら某	くすは衣手乃	うらべる	玉藻ふす
-----	--------	------	------

うすい	日ふぐり	うす	うすひれ せむ羽の
-----	------	----	--------------

うさう	水はあは	うきふ	くき竹乃 竹の子は
-----	------	-----	--------------

打えへ	つり乃と 十ひろつ		
-----	--------------	--	--

於之部

大宮	さす竹の	おむは少女	まかそふ
----	------	-------	------

おとふい	火べふす	おらつと	ちち大口と
------	------	------	-------

○ことばのちつら 宇於發語

大津	さきまき	おぢよ	玉くしげ
れさ	つゆしもの あさしもの	おのいたのむ	大船の
おまひ	かりこもれ すがは祓乃 梓弓さるうせり るる神の	あけぬら あけら 垣は春花乃	玉はと乃
おと	おはがむし とふつこれ	おあし乃こ	天うそふ
おく	おくも志く 天くもれ	帯	しろくの
れく	玉くしげ	おりある	あけ雲は
息長川	おさうは山	おさうは山	青さ乃
れも	おのひまらじ ふぢらま	おほし	ものごとよ
思ひ	おぼつら 夕月夜 すし漆の	沖	夕月の玉もく つはそこ

か	おまひ	おまひ	おまひ
鴨	おや	おぼつら	夕月夜 すし漆の
川	か	か	か
か	か	か	か
かけ	か	か	か
か	か	か	か
ら	ら	ら	ら

〇ニヤのちつちつら 於加發語

衣	しんぎんねん 肝むらふ打むびく	い	い
み	玉祥の ふく子むね	い	い
心もいぬよ	つきも子よ	い	い
心いさふ	かざろひね	い	い
子ら	内ゆふ乃 このぐもろ	い	い
こりいみ浦むらさね	久我はこり まらぶね	い	い
みづる	こる	い	い
こふね原	こは	い	い
うら舟の	金銀	い	い
うらうね	目うやく	い	い

佐之部

相模	さねざ	さく	さく
花ぐそ	さく	さく	さく
木綿花の とくをる	さく	さく	さく
さく	さく	さく	さく
天むる	さく	さく	さく
玉藻よ	さく	さく	さく
山梯立の	さく	さく	さく
さく	さく	さく	さく
さく	さく	さく	さく
大カゲり	さく	さく	さく
らうぎぬ	さく	さく	さく
青	さく	さく	さく
佐志發語	さく	さく	さく
下三十八	さく	さく	さく

○ことばのちのち

佐志發語

下三十八

袖	白くは	蘓我	まきげ まきげ
ろこ	かきいれ	そごい	折竹の 山すげは
染	浅い 染ゆふ	ろよ	つごよ
そ	ひさう		
多之部			
たごふ	くげ	たし	あ
たて	うげ	た某	あま
たび	草ま	たふ	く
た某	く	田上山	こ
高師濱	大伴の	たゆい	ま

たつ	あ	たむ	た
たゆ	玉	たむ	た
垂水	い	たむ	た
玉ま	大	たむ	た
たひ	か	たむ	た
た	こ	たむ	た
た	天	たむ	た
竹	打	たむ	た
田	雨	たむ	た
た	ら	たむ	た
た	子	たむ	た
た	月	たむ	た

〇この本のちうりちり 知都發語

下四十

たろかき 十いざめは

たはむ 大舟の

瀧 岩さしる
たまごの

知 之 部

千足國 くさし牙

千重 おうのち
まきくも乃

千ひろ たくふそ乃

父 ちひの

都 之 部

つま 若くさめ

ほしま ちひの

月 いろはまの ぬむたまの ねまのとの
天よまの ゆくくげの 久うさ乃

つぐ つがは木の
さうさうさうさうさう

津守は浦 大舟の

はがけ間 ちうさ乃

つうひ 玉章は

つまや まくつく

筑紫 まいあいの つがはの
馬のはり

はる地 まはうと

つねふ ちひのちひ
うさうさ

つく 奈ま 八百丹

はくま ちひのちひ

角鹿 百傳ふ

筑波 ちひのちひ

つら ちひのちひ

つもる ちひのちひ

天 之 部

手小まく 玉くしち

てる月 真十う
ちひのちひ

登 之 部

こも ちひのちひ

と ちひのちひ

とみ ちひのちひ

遠某 ちひのちひ
風のおのちひ

○ことぶのちつちち

天登奈發語

下四十一

とぎし心	真十うゑ つゝさたら
と某	やと太刀お
と杯	さす竹の
鳥羽	やとぎん 山しうの
常葉	常磐るん
とけび	朝こらう
とらま	やれうまの
中	ろくろ 三枝の
難波	おしとや らしうらる
奈之部	
とらし池	うが手と
とまる	ゆく水お
とま	しとりの
とも	わる田鶴お
時ともふく	行らうの
とま	いふとて
ふせ	くむふ
奈良	青丹

名張	おとら藻の	ふびく	玉藻るん 沖つ藻の
ふらる	ふらとづこ	名	つゝさたら あのうその
ふが	とらと 玉うら 天地と	ふらう山	れすのあ さすさる すはれ糸の きもが代の
名高	むらさね	ふらほ川	ころも手お
ふく	とらとりの	ふら	いふとらう
ふる	あしとりの	ふら心	つゝさたら
ふる	あしとりの	ふらぬ	らとりの夜の
長尾崎	うら田の		

爾之部

〇ことばのちつら

爾奴補能發語

小ぢふ つと花 山ざきの
小こやう 朝日あげ
小こよぐさ

小しき さくらぎ

奴之部 なれのぶ

布 は
幣 はに
ぬむけ草

野嶋 のしま
ぬて ぬづみ

野 の

彌之部 やのぶ

糸よふく あしきくろ
糸もごろ すげ根の

糸よふ あしきくろ
糸て某 うい柳
糸ねえいの

能之部 のぶ
青柳さし柳

後もろふ さひらき
後ごら ゆい水の
後ごら山 ひよごら

後ごら心 船けり
後ごら こぐ船の

波之部 なみのぶ

もふ まふ
もふ うづら

とやぶさ 高ゆくや
播磨 はろ

春 はる
春 はる

と某 たつ
母 はは

とふ 墨ふと
濱 はま

泊瀬 とまり
とつ 船のへら

とや とや
とく 大ロ

○ことばのちり 波比發語
下四十三

とろり時ふー秋ざりね

比之部

ひさく
とふつら

ひむー
ちのむの

日
天ーるや ちうひる
天さがる あう引

ひま
白さる
うづら

ひく
あうさう 白まゆ
ふさめら

日笠み浦
あうさの

ひるはね
いさふ
た

ひとり子
かこトもの

部
天ざう

ひの某
真木さく

人
天つふらうのさ
かざうひり

人
うづら
千さやぶる

ひざうふせ
さうさの ちトもの
うさめら

人言
かさけら

ひる
あうのさ ちうさの
久さる

一夜
あう玉の
くさけら

ひも
白さる

廣田
さうら

太子
つさたら

ひも夕ぐま
うさうも

久ー
濱杉
うづら

ひさみ細江
さうまゆ

日の宮
たうひら

ひくてらさ大幣の

平野
千早ぶる

ひろくま川
さひ乃くま
さうのくま

布之部

ふる
いさのう

ふと
真木柱

ふす
いめ人乃
いねトもの

ふさ上山
かさうさ
玉くーげ

藤
あうさの
白さる

ふく
さうり風

二年
玉くーげ
真十う

ふさり並ぬ
さうらう乃

○こさのちうさ

布幣保麻發語

下四十四

ふりぬる里 うらぬるの

ふう うらぬるの

ふりこへ 春さめ乃

幣之部

平群は山 たゞこも
八重ざら

邊 奥津藻の
大船乃

へごて 天ぐも乃
たゞこも

へつふ 焼大刀乃

保之部

秀真國 磯輪上

かう らへ垣の

ほろ らぎりの
いさゝ火乃
花さき

ほよ某 そすき
こぐ船の
とむふの
花さき
秋の田乃

麻之部

真進國 内木綿の

やめふ 藤うら乃

まどふ 朝ざら乃

ます ゆく水の
めら月の
まら若くさの

枕 しきたへの

真野 あすなげの
ふつう

まぢく うかどら乃

まどほ ふぢうらも

まぢら 石こし
らさき

まつら山 ふるころも

まよびく ととめ乃

まぐこ 朝日さす

まふ くもり夜の

まさ若 石つね乃

まつは浦 あつし手の

まく 玉くし
妹がそで

ま 遠つ人
こね人

真神 大口け

ま まん小昔

ま まこも草

○ここのちつちつ 美發語

美之部

實

山ナゲル 玉クヅ

三重

らぎぬの

いづれ

ナゲ根のらぎぬの 春のらぎぬの 大雪のらぎぬの
山ナゲル 玉のらぎぬの 朝のらぎぬの ちかぬのらぎぬの

水小りく

らぎぬの

三輪

らぎぬの

ら

玉がこの

三津

大のらぎぬの

らつ

もら月の

いぬ

ゆづの

三穂

風早の

三笠山

高のらぎぬの ともらのらぎぬの
らぎぬの 君のらぎぬの

御室山

玉くげ 神ふびの
らぎぬの 神がらぎぬの

道よふす

いぬの

宮

内日さ

足そめけ崎

らぎぬの目と

美濃

らぎぬの

足えぞ

らぎぬの

えけ

朝のらぎぬの

えふさ事

らぎぬの

水淵

らぎぬの

らぎぬの

玉のらぎぬの

えのむ

らぎぬの

御子

らぎぬの

えす

たまがぬの

えぬえ

玉のらぎぬの

武之部

向津

天ざら

むく

らぎぬの

胸こる

沖つら

むろふ

山がらぎぬの
朝つく日 真十のらぎぬの

む某

ゆづのらぎぬの

むろひえ

天ざら

むさね

らぎぬの

武庫

玉のらぎぬの

むらじり磯

らぎぬの

むふ

らぎぬの

○この部のちつら

武賣毛夜發語

下四十六

むきぶ

賣之部

ぬえくこの春草の
花がさく

毛之部

ふだの絲乃
さつびの若くさ乃

もろとも

水沫ふれ

本

梓弓

もろとも

りんごう

夜之部

やど

山城

むきぶ

むきぶ

むきぶ

むきぶ

むきぶ

もろとも

もろとも

もろとも

山城

つぎ

八十某

りんごう

八坂

大和

日のめ

や某

つまご

や

ぬぎ玉の

八重某

朝うす

朝さ

やま

山すげ

やま

草づ

やつと

おく山の
あし引乃

山

あし引の

由之部

夕

野羽玉の
ゆい月夜

ゆい

いもが

行某

雪の
あふ雪の
あふ雪の

こりつ

早川の

ゆい

さゆい

弓

さつ人

〇んごのちつちつちつ 由與和發語

下四十七

猪名野

しほづぶら

ぬで

しほづぶら

惠之部

あき榮也

朝日の

あづけ市

くまざけ

袁之部

まきの王

うつそと

を某

玉まきの 真玉つぐ

まら

打まき

まら

玉まきの

まら

まら

まら

まら

まら

麻生

佐倉麻の

まら

まら

まら

まら

まら

まら

まら

まら

まら

水ぐさ

小野

まら



浪華 多豆室塾藏

弘化二己年
十月葦元

三都書肆

江戸日本橋通壹丁目

須原屋茂兵衛

同芝神明前

岡田屋嘉七

京都富小路三条九

榊屋勘兵衛

大阪天神橋通平野町

志保山芳兵衛

同心齋橋通唐物町

河内屋太助

同心齋橋通博勞町角

河内屋茂兵衛

三橋書集

十月廿五日

同治庚午秋
同治庚午秋
同治庚午秋

同治庚午秋
同治庚午秋
同治庚午秋

同治庚午秋
同治庚午秋
同治庚午秋

同治庚午秋
同治庚午秋
同治庚午秋

同治庚午秋
同治庚午秋
同治庚午秋

同治庚午秋
同治庚午秋
同治庚午秋

新華
多室室室

一
二
三

